

恒温恒湿の設計

受講料: 24,200円(10%税込)

2日間 14時間 9:00～17:00

学科12.5時間 実技1.5時間

【対象受講者】

工場物件の営業技術・
設計業務に携わる方
※空調システム設計Ⅰを
修了された方



開催日は研修部
ホームページを
ご覧ください。



【到達目標】

工場の精密加工現場等で求められる
恒温恒湿システムの設計手順を修得
できます。

担当講師からのメッセージ

本研修では汎用性の高いパッケージエアコン
を使用した恒温恒湿の研修を行います。
空調機・加湿器・電気ヒーターの選定手順を
習得していただき工場物件への提案に活用
してください。

講習スケジュール (■は実技)

1日目	2日目
産業用空調設備について ・各空調の特徴	恒温恒湿の設計手順 ・再熱量、加湿量の計算 ・機種選定
恒温恒湿の基礎知識 ・一般空調との違い ・精度、規模別システム例	恒温恒湿空調の制御 ・制御の基礎知識 ・PAC方式の制御
空調基礎知識 ・空気線図と用語 ・空気線図による計算方法 ・冷却、加熱、加湿による動き ・空調熱負荷計算式と数値	必要な周辺機器 ・ヒータ ・加湿器
恒温恒湿の設計手順 ・循環風量計算 ・吹出ポイント	恒温恒湿の設計演習 ・温度制度 $\pm 1^{\circ}\text{C}$ 、湿度精度 $\pm 5\%$ の 設計演習
	修了テスト

研修内容

- 用途別温湿度条件
- パッケージエアコン方式による
恒温恒湿空調設計
- エアハン方式による設計事例の紹介
- 空調熱負荷計算のポイント

